

## 家庭内での事故に気を付けて！

冬になると、餅による窒息や大掃除の際のケガ、暖房器具による火災、寒暖差によるヒートショックなどの家庭内事故が多発します。治療に長期間を要するケガを負う可能性もあります。十分に注意して過ごしましょう。

### ～～～事故の事例と予防のポイント～～～

#### 転倒・転落



床に置いてある荷物を避けようとしてバランスをくずし、靴下が滑って転倒。手首を骨折。

⇒高齢になると、筋力や平衡感覚などの身体的機能が低下します。床に物を置かず、靴下は滑りにくいものを選びましょう。

#### 火災 やけど

暖房器具使用中、カーテンに接触し火が燃え移った。

⇒カーテンやタオル、衣類などに接触しないように気をつけ、家具からも離して置きましょう。



#### 窒息



餅を喉に詰まらせ、呼吸ができなくなった。

⇒餅は小さく切り、ゆっくりとよく噛みましょう。

もしもの場合は、背部叩打法や腹部突き上げ法を交互に繰り返してください。



背部叩打法

腹部突き上げ法

閉庁時は  
消費者ホットライン

188（いやや）へ  
ご連絡を！

橋本市消費生活センター

TEL：0736-33-1227/FAX：33-1200

〒648-8585 橋本市東家一丁目1番1号

橋本市役所 1階 窓口⑤

消費生活相談員対応時間：月～金 9時～17時（土日・祝日・年末年始除く）

